

平成 26 年 8 月 28 日

## 平成 26 年度 Project team 3PLAY

### 第 4 回会議内容

#### 1. 島コンツアーについて

◎参加申し込み状況について（23日時点）

男性参加者：18名 女性参加者：出会いたいコース 17名（締め切り）  
暮らしたいコース 12名

◎事前説明会について

男性…8月27日に三宅村商工会にて開催。申込受付と参加費徴収、行程と注意事項の説明、プロフィール動画の撮影。（実行委員と事務局が対応）

女性…9月第1週目に都内「ばんやしおさい」にて開催予定。（ビオ対応）

◎女性限定の理由について

「ふれあい交流事業」は定住促進と人口増加を目的とした「出会いたいコース」が基本であり、「暮らしたいコース」は試験的な導入。ツアーでは両コースで同一行動の部分も多く、参加者への配慮として女性限定とした。

◎「暮らしたいコース」の扱いについて

ビオアイランドより、移住者の受け入れを本気で考えるのであれば、仕事を探すならここ、住まいはこの不動産屋で、といった相談窓口や手引き書などを準備して始めた方が良いという提案があった。そういったものの必要性は今後出てくるが、島内で縁故ができれば具体的な情報は後からでも入手でき、じっくり縁故を作らないと小さなコミュニティーには入れないとの考えから、今回のツアーでは「まずは縁故を作る」という主旨を通し、事前説明で参加者にもその旨を認識してもらう。

◎ツアー行程について

「出会いたいコース」の14日のランチをミサキカフェからココナッツに変更。マリンスコーレの花火が14日のため、同日夜の会場を味覚館から別荘に変更。また、当日の対応を考え、実行委員の都内添乗は1名から2名に変更。その他、スケジュールの流れと各委員の当日の分担の確認。

#### ◎アンケート内容の補足について

- ・住みたい、住みたくない、の回答についてはいずれもその理由を尋ねる。
- ・島に移住しようとする際どのように情報収集をしているか、を追加。
- ・最後に自由欄を設け、例として三宅島に何が欠けているのか、何があった方が良いかなどの質問を記入。

## 2. 定住促進対策事業提案書について

前回会議までの内容をまとめた提案書「三宅島における人口増加事業について」をたたき台として事務局が作成。内容はおおまかに以下の5項目。

1. 目的（若年層を中心としたU・I・Jターン者の定住促進を図ることで人口減少や過疎化、後継者不足に歯止めをかけ、地域経済の活性化と人口増加につなげる）
2. 三宅村の現況（人口動態、将来人口推計、産業構造の推移、居住環境について）
3. 定住希望者の需要（島コン参加者からの要望やアンケート内容）
4. 定住希望者への供給（勤務先、居住先の現状）
5. スリープレイの提案

協議の中で、特に「5. 提案」の部分をさらに膨らますため、様々な人の意見も集め、次回会議に各委員が意見を出すこととなった。また、今回は今年の島コンの結果を反映し、特に島コンで実施するアンケートや暮らしたいコース参加者へのヒアリングから要望等を吸い上げ、外からの視点や移住者目線での意見も取り入れる。さらに、人口増加についての具体例として海士町など、なるべく離島で三宅島と類似した自治体が行っている事業とその成果も参考にし、より詳しい状況分析や予想できる成果の数値を盛り込むなど、説得力を持たせるため提案書全体について議論していく。

## 3. その他

今年度の総合計画のローリングに定住促進事業を載せるか検討。短・中期滞在希望者のための施設が御蔵会館、空き民宿、空き家と、どこになっても改修などのハード整備は避けられず改修費が必要になる。おおまかに初年度は調査費、以降は改修費とする。定住促進事業自体は現段階では提案までとし、実施主体をどうするかは今後検討する。

## 4. 次回会議の開催と検討内容（案）

平成26年10月7日（火） 14:00～ 村役場3階会議室

[※当日議事録はこちら](#)